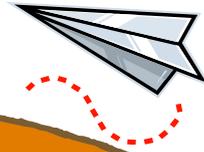




Vol. 10  
なかなおり



# 紙ひこうき

児童書リスト



一宮市立子ども文化広場図書館

～ 子ども読書のまち いちのみや ～

2020年4月

【初級】 おはなしを読みはじめたみなさんへ



## こうちゃんとぼく

くすのきしげのり／作 黒須高嶺／絵  
講談社

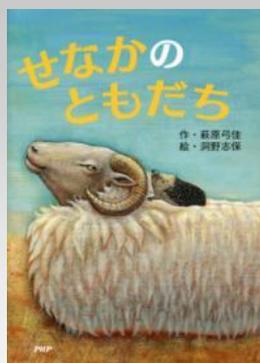
ぼくは、てんこうしてきた「やまのこうさく」とくとせきがとなりどうしになった。ある日こうさくくんのふでばこの中が気になったぼくは、ふるいけしゴムのことで、けんかになってひどいことをいってしまったんだ。



## あらいぐまのせんたくもの

大久保雨咲／作 相野谷由起／絵  
童心社

コインランドリーで、おばあさんは、子どものあらいぐまにであいました。あらいぐまは、「かなシミ」がついたハンカチをいっしょにあらってほしいとたのむのです。そして、ともだちのきつねとのできごとをはなしました。



## せなかのともだち

萩原弓佳／作 洞野志保／絵  
PHP研究所

ハリネズミが、ヒツジのせなかの上におちました。しかしハリネズミはそのせなかからぬけだせなくなり、元気もなくなってきました。いじわるなヒツジと、おこりんぼうのハリネズミを、森のどうぶつはたすけてくれるのでしょうか？



## アサギマダラの手紙

横田明子／作 井川ゆり子／絵  
国土社

アサギマダラのフウは、ふしぎなチョウチョ。はねを大きく広げると、字がかけて手紙になります。ある日、メイちゃんはフウのはねに手紙をかきました。おわかれをうまく言えずに、ひっこししてしまったのんちゃんあての手紙でした。

【中級】少し長いおはなしにチャレンジしたいみなさんへ



## わたしといろいろなねこ

おくはらゆめ／作・絵  
あかね書房

あやの両親は共働きで、学校が終わるといつもひとりでお留守番です。仲よしのアッキーとはけんかしてしまうし、引越してきたさくらちゃんにはさけられてしまうし、落ちこんでいました。そんな時、家に帰ると大きなねこや小さなねこがあらわれたのです。



## ピーターサンドさんのねこ

ルイス・スロボドキン／作 清水眞砂子／訳  
あすなる書房

ホテル島では夏になると、町から人々がやって来て、漁師のピーターサンドさんが世話をしているねこたちを借りていきます。ところがある日、ピーターサンドさんが足にけがをしまい、ねこたちの世話ができなくなってしまいました。



## うそつきタケちゃん

白矢三恵／作 たかおかゆみこ／絵  
文研出版

転校生の元希は、新しい学校でお調子者のタケちゃんに出会いました。何かと世話をやいてきたり、放課後遊びにさそって来たりします。そんなタケちゃんが、ある日「オバケと友だちになろう」と言ってきました。みんなはそんなうそだと言うけれど…。



## なかなおりの魔法

湯湯／作 高野素子／訳 平澤朋子／絵  
あかね書房

トゥートウルは、なかよし四人に仲間はずれにされておこっていました。そんな時、プウじいさんがあらわれて、腹がたたなくなる方法を教えてくれました。でも次の日、四人が学校を休んだので、トゥートウルは心配になり、家をたずねてみたら…。

【上級】深く考えて読んでみたいみなさんへ



## 友だちをやめた二人

今井福子／作 いつか／絵  
文研出版

幼なじみの結衣と七海ですが、性格は正反対です。引っ込み思案の七海と活発な結衣。二人は親友になりたいと思っていましたが、いつもすれ違ってばかりです。グループ内のいじめが原因で、結衣が不登校になってしまいました。二人は親友になれるのでしょうか。



## ペーパープレーン

ステューブ・ワーランド／作 井上里／訳  
小峰書店

ディランは、オーストラリアのちいさな町で、父親と暮らしています。紙ひこうきを作って飛ばす楽しさに出会い、生活が変わりました。どうしたら遠くまで飛ばせるか、毎日考えては折って飛ばしてみました。そしてとうとう、世界大会へ出場することになったのです。



## キャプテンマークと銭湯と

佐藤いつ子／作 佐藤真紀子／絵  
KADOKAWA

サッカーが得意な周斗は、小学生の頃からずっとキャプテンを任されていましたが、中学2年の春、新しく加わった大地にキャプテンの座を奪われてしまいました。家にまっすぐ帰る気持ちになれない周斗は、小さい頃おじいちゃんで行った銭湯に立ち寄りしました。



## トクベツな日

白矢三恵／作 スカイエマ／絵  
PHP研究所

認知症になったおばあちゃんに戸惑う二葉。お義母さんにいい子と思われたい真央。父親が家を出て行ってしまった達也。中学受験のため勉強漬けの勝。皆それぞれ悩みをかかえています。学校行事の「もみじ給食」で、お互いぶつかりながら、新たな一歩を踏み出します。